

ACCESS



電車でお越しの方

「JR常磐線」利用

- (東京方面から)東京駅→Jヴィレッジ駅 約2時間45分 ※途中乗り換えあり
- (仙台方面から)仙台駅→Jヴィレッジ駅 約2時間30分 ※途中乗り換えあり
- 駅より敷地内まで徒歩5分(ホテルフロントまでは10~15分)

お車で越しの方

主要なICからの所要時間

- 常磐道 広野ICから 5分
- 常磐道 三郷ICから 2時間30分
- 東北道 仙台宮城ICから 1時間50分
- 東北道 浦和ICから 2時間50分
- 磐越道 新潟中央ICから 3時間

※いずれの所要時間も渋滞等の影響がなく、法定速度によって走行した場合のおおよその時間です。



J-VILLAGE

Jヴィレッジ
総合ガイド



National Training Center
J-VILLAGE



株式会社Jヴィレッジ

〒979-0513 福島県双葉郡楳葉町山田岡美シ森8番地
TEL:0240-26-0111 FAX:0240-26-0112 URL:j-village.jp

Jヴィレッジ東京営業所

〒136-0071 東京都江東区亀戸6丁目14-3 トウショクビル3F
TEL:03-5875-5755 FAX:03-5875-5756

National Training Center
J-VILLAGE



一瞬の感動を、一生の思い出に。

J-VILLAGE

国内最高レベルの
ピッチコンディション
**OUTSIDE
FIELD**



J-VILLAGE

施設面積は東京ドーム約10個分となる49ha、
観客席付きスタジアムを含め天然芝ピッチ8面、
人工芝ピッチ2面、全天候型練習場、雨天練習
場、ホテル(総客室数200)、フィットネスジム、
アリーナ、プールなどを備えています。

本館レストランから
カフェテリアまで、
美味なる時間がここにある
RESTAURANT

天候に左右されない
トレーニング環境
**INSIDE
FIELD**

研修やミーティング、
シンポジウムまで、
幅広く使用
**BANQUET
HALLS**

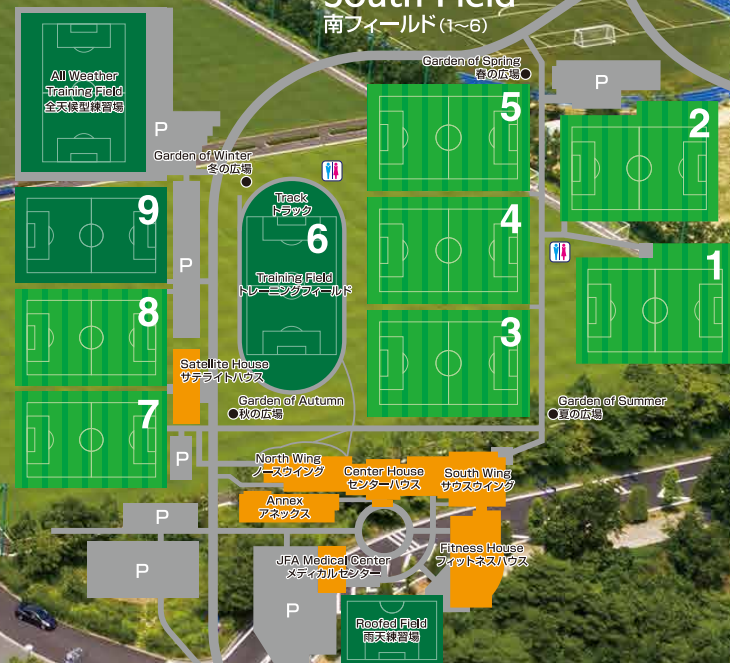
Jヴィレッジの歴史を刻く
スタジアム
STADIUM

3つの異なる特色を持つ
ゲストルーム
HOTEL



North Field
北フィールド(7~9、全天候)

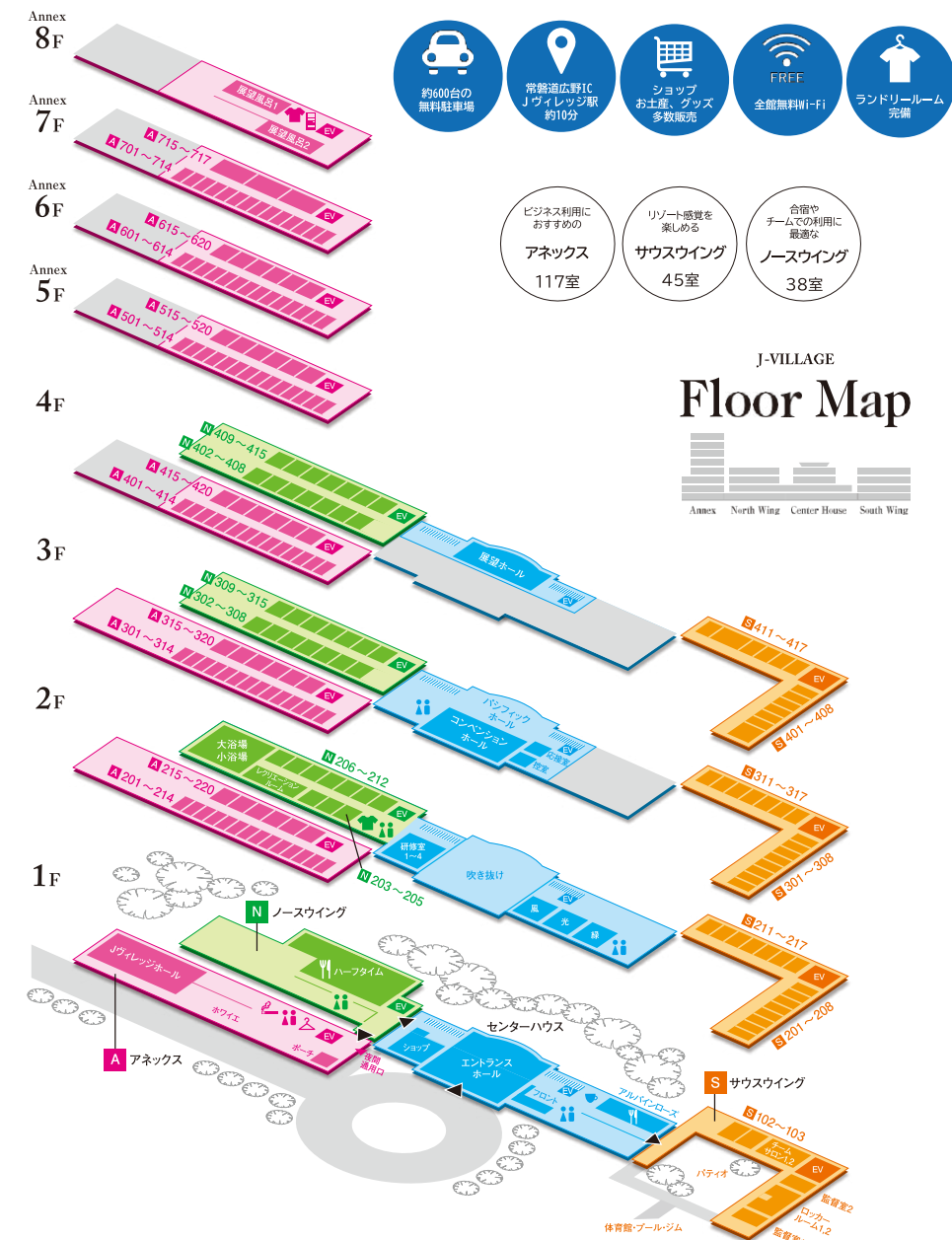
South Field
南フィールド(1~6)



HOTEL

ホテル

J ヴィレッジは3つの異なる特色を持つゲストルームをご用意しています。
それぞれがニーズに即した最上の空間を演出しており、どなたでもお寛ぎいただけます。



ホテル概要

建 築 構 造

鉄筋コンクリート構造
・センターハウス棟、サウスウイング棟、ノースウイング棟 4階(1997年築)
・アネックス棟 8階(2018年築)

総 客 室 数

200室(すべて洋室、コネクティングルーム不可)

■アネックス棟 117室(バスタブなし、シャワーブースあり)

- ・シングルルーム 90室(18㎡) :1~2名利用※2名利用の場合エキストラベッド
- ・ツインルーム 18室(18~21㎡) :1~2名利用
- ・ジュニアスイート 3室(36㎡) :1~2名利用
- ・バリアフリー 6室(22㎡) :1名利用

■サウスウイング棟 45室(バスタブあり)

- ・ツインルーム 42室(30㎡) :1~2名利用
- ・スイート 2室(60㎡) :1~2名利用
- ・バリアフリー 1室(30㎡) :1~2名利用

■ノースウイング棟 38室(バスタブ、シャワーブースなし)

- ・フォースルルーム 38室(32㎡) :3~4名利用(1~2名利用の際にはご相談ください)

食 事 会 場

■食事施設

- ・カフェテリア「ハーフタイム」約200席
- ・レストラン「アルパインローズ」ホール50席、個室8席
- ・カフェ「アメイゾン」20席

■バンケット

- ・パシフィックホール 着席80名、立食100名
- ・Jヴィレッジホール 着席160名、立食200名
- ・光の間 着席40席、立食60名
- ・緑の間(和室) 3間使用時20名、3分割使用時24名

※席数は、ご利用方法により変更となる可能性がございます。

非常時避難場所

トラック付き人工芝グラウンド(ピッチ6)夜間照明あり

バス乗降場所

センターハウス棟正面玄関 大型バス同時駐車3台まで可能(高さ制限約3.8m)

エレベーター

センターハウス棟1基、アネックス棟2基、サウスウイング棟2基、ノースウイング棟1基
※1基 定員11名(750kg)

ル ー ム キ ー

オートロック・カード式(要返却)
・配布方法は団体様のご要望に応じて対応可能 ・カードキーには部屋番号の記載なし
・マスターキーの貸出不可

貴 重 品

お部屋毎にセーフティーボックスを設置しております。
フロントでのお預かりサービスは実施しておりません。

電 話

各客室には内線、外線兼用の電話が設置されております。
外線発信のみ規制は可能です。

冷 蔵 庫

各客室に保冷庫が完備されております。
空の状態でのご提供となります。

洗 面 ・ 浴 室

■アネックス棟
バスタブなし(シャワーブース1つ)、洗面台あり、ウォシュレット付きトイレあり

■サウスウイング棟
バスタブあり、洗面台あり、ウォシュレット付きトイレあり

■ノースウイング棟
バスタブ・シャワーブースなし(大浴場をご利用ください) 洗面台あり、ウォシュレット付きトイレあり

冷 暖 房

全室個別エアコンにて温度、風量の調節が可能です。

ア メ ニ テ ィ

■全室共通設置
バスタオル、フェイスタオル、室内専用ルームウェア・スリッパ、電気ケトル

■アネックス棟、サウスウイング棟のみ設置
シャンプー、コンディショナー、ボディソープ、ドライヤー

■セルフサービスでの提供
アメニティバーより必要数をお取りください
※ご宿泊のプランによりアメニティが変更となる可能性がございます。

自 動 販 売 機

■ソフトドリンク アネックス棟2、3、5、7、8階 サウスウイング棟1、2、4階 ノースウイング棟2、3、4階
■アルコール アネックス棟4、8階 サウスウイング棟3階

お 土 産 ・ 売 店

ホテル内ブルーガーデンにてJヴィレッジオリジナルグッズ、福島県産品のお土産をご用意しております。
ドリンク、スナック菓子等のコンビニ商品の扱いもございます。

宅 配 便

ホテルフロントにて取り扱い可能です。

コインランドリー

ノースウイング棟2F・アネックス棟8F・フィットネス棟にコインランドリー(有料)がございました。

お 部 屋

全室禁煙ルーム
喫煙所はアネックス棟1Fにございます。

お受入れ

Annex

アネックス シングルルーム

アネックス「展望風呂」15:00～翌9:00
※写真は男湯

- 特色**
シングルルームは、約18㎡の広々とした客室でリモートワークにも最適。
客室内にはシャワーブースを完備しており、140cm幅のダブルベッドでゆったりとお休みいただけます。
- 設備**
シャワーブース(客室)・展望風呂(8階)・コインランドリー(8階)・自動販売機・電子レンジ・製氷機・喫煙所(1階)
- 定員・広さ・室数(全117室・最大228名収容可)**
シングルルーム(1名)※エキストラベッド使用時(2名) [18㎡・90室] ツインルーム(1～2名) [18～21㎡・18室] / ジュニアスイート(1～2名) [36㎡・3室] / バリアフリー(1名) [22㎡・6室]

South Wing

サウスウイング ツインルーム



サウスウイング スイート

- 特色**
約30㎡の広々とした客室で、リゾート感覚でゆっくりとお寛ぎいただけます。
日本代表や数々の有名選手が宿泊したこともある客室でもあり、大きな窓から望めるピッチは当ホテルならではの、ゆったりとしたバスルームには大きめのバスタブと洗い場を完備し、1日の疲れがとれるリラックス空間となっています。
- 設備**
バスタブ(客室)・自動販売機・製氷機
- 定員・広さ・室数(全45室・最大90名収容可)**
ツインルーム(1～2名) [30㎡・42室] スイート(1～2名) [60㎡・2室] / バリアフリー(1～2名) [30㎡・1室]



North Wing

ノースウイング フォースルーム



大浴場(2階) 15:00～翌9:00

- 特色**
広々とした約32㎡の空間にシモンズ社製のベッドが4台備わった客室は、スポーツ合宿や企業研修、教育旅行などの各種団体でのご利用にぴったり。
ノースウイングご宿泊のお客様専用の「大・小浴場(2階)」で、翌日の英気を養う快適なひと時をお届けします。
- 設備**
大・小浴場(2階)・コインランドリー(2階)・自動販売機・電子レンジ・製氷機(飲料用ではありません)
- 定員・広さ・室数(全38室・最大152名収容可)**
フォースルーム(3～4名) [32㎡・38室]

宴会
banquet

福島県産食材や四季折々の食材を使った季節ごとの会食プランをお楽しみいただけます。全国新酒鑑評会で金賞を受賞した県内の蔵元より、Jヴィレッジが厳選した日本酒もご用意しております。

パーティー
party

ご予算に応じて、提供食材を調整し、パーティースタイルでのご用意可能です。
福島県の食材をふんだんに使って、パーティーにふさわしいきらびやかなお食事を提供いたします。

アラカルト
a la carte

レストラン「アルパインローズ」での提供となります。予約不要で昼食、夕食をお召し上がりいただけます。福島県産食材を使ったこだわりの料理など様々なメニューからお選びいただけます。

ビュッフェ
buffet

宿泊者の朝食でのご利用、スポーツ団体、教育旅行での昼食、夕食でご利用が可能です。福島県産の新鮮な野菜など約20種類、栄養バランスの整ったメニューを提供いたします。



Convention Hall ——— コンベンションホール



階段教室スタイルのコンベンションホール。調光室を備えた会場で、プロジェクターとスクリーンを完備。講演形式でのご利用に最適です。講師・主催者の控室としてご利用可能な応接室と控室、講演会後の懇親会などを開催するのに最適なパシフィックホールが隣接しています。

【場所】センターハウス3F 【会場面積】153㎡ 【収容人数】166名
【会場設備】昇降式スクリーン 常設天井プロジェクター 調光室
音響設備

Pacific Hall ——— パシフィックホール



Jヴィレッジを象徴する大広間。3～9番ピッチ、全天候型練習場、そして太平洋を一望できます。夜は照明灯に照らされた幻想的な眺めの中でお過ごしいただけます。

【場所】センターハウス3F 【会場面積】201㎡ 【天井高】3.0m
【収容人数】着席：40～50名(円卓1卓あたり6～7席)
立食：80名 流し：80名 島型：25名

Reception room ——— 控室



コンベンションホールに隣接しており、VIP用控室やミーティングルームに最適です。

【場所】センターハウス3F 【会場面積】応接室15㎡ 控室23㎡ 【収容人数】応接室：7名 控室：10名



J-Village Hall ——— Jヴィレッジホール



約300㎡のスタイリッシュなバンケットホール。収容人数は立食形式で約200名、着席で約100名、スクール形式で約180名様まで対応可能です。

【場所】アネックス1F 【会場面積】323㎡ 【天井高】4.5m 【収容人数】着席：100名 立食：200名 シアター：330名 スクール：180名
【会場設備】昇降式210インチスクリーン 常設天井プロジェクター(10,000ルーメン)
音響設備 全面使用時：ワイヤレス4本・ワイヤード2本(分割使用時は要相談)
照明設備 看板ベース(W5,400×H600)1枚(全面使用時・J1使用時) 看板ベース(W3,600×H400)1枚(J2使用時)
ポータブルステージ(W1,200×D2,400×H200/400)8台 ステージ登壇用ステップ2台 演台1台 司会台1台



Meeting room ——— 研修室1～4



各種打ち合わせ、会議、研修向けの個室が大小合わせて4室あります。用途や人数に照らし合わせてお選びいただけます。

【場所】センターハウス2F 【会場面積】36㎡～50㎡ 【収容人数】スクール：27名～36名 □の字：24名～30名



HIKARI ——— 光の間



各種打ち合わせ、会議、研修向けの個室です。ご会食にもご利用いただけます。奥行きのある形状です。

【場所】センターハウス2F 【会場面積】70㎡ 【天井高】3.0m
【収容人数】着席：40名 立食：60名 □の字：36名 スクール：63名

KAZE ——— 風の間



各種打ち合わせ、会議、研修向けの個室です。光の間とは室内の扉から行き来可能です。

【場所】センターハウス2F 【会場面積】48㎡ 【天井高】3.0m
【収容人数】オーバル：12名 スクール：27名 □の字：24名

MIDORI ——— 緑の間



大事なお客様、海外のお客様をお招きしてのご会食やご会合、故人を偲ぶご法要、茶道としてもご利用いただけます。また、膝への負担が少ない、高座椅子をご用意しております。

【場所】センターハウス2F 【会場面積】10畳×3間 【天井高】2.6m
【収容人数】20名(3間使用時) 24名(3分割使用時)
【会場設備】和風高座椅子、テーブル

Team salon ——— チームサロン



60㎡相当の広さのチームサロンが2室ございます。戦術会議やレクリエーション、マッサージルーム等で幅広くご利用いただけます。

【場所】サウスウイング1F
【会場面積】チームサロン1 / 58㎡ チームサロン2 / 52㎡
【天井高】3.0m
【収容人数】チームサロン1 / 22名 チームサロン2 / 16名

FIELD

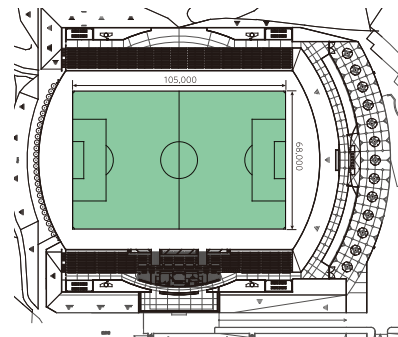
68m×105mの公式サイズのピッチを天然芝で8面、人工芝で3面、夜間照明は天然芝ピッチに2面、人工芝ピッチ1面に設置。天然芝は「ティフトン」と言われる夏用の芝と、冬用の「ライグラス」を採用しています。ティフトンは踏圧・擦り切れからの回復力が強く、ライグラスは寒さに強さを発揮します。グラスルーツからトップクラスの選手までが同じ環境でトレーニングをすることができます。



	フィールドサイズ	ピッチサイズ	区分	設備
NO.1ピッチ	80m×117m	68m×105m	天然芝	照明設備 380ルクス
NO.2ピッチ	80m×117m	68m×105m	天然芝	
NO.3ピッチ	79m×117m	68m×105m	天然芝	照明設備 380ルクス
NO.4ピッチ	79m×117m	68m×105m	天然芝	
NO.5ピッチ	77m×117m	68m×105m	天然芝	ラグビーゴール設置可
NO.6ピッチ	68m×105m	68m×105m	人工芝	照明設備 380ルクス・ラグビーゴール設置可
NO.7ピッチ	73m×111m	68m×105m	天然芝	ラグビーゴール設置可 2面利用時のみ
NO.8ピッチ	73m×111m	68m×105m	天然芝	ラグビーゴール設置可 2面利用時のみ
NO.9ピッチ	68m×105m	68m×105m	人工芝	

J-Village Stadium

J・ヴィレッジスタジアム



■**特色**
スタンドは5,000人の観客を収容し、夜間照明を備え、1日を通して利用可能なスタジアム。自然あふれる丘陵地帯は公式試合の使用はもちろん、代表クラスのチームトレーニングにも活用いただけます。

■**場内設備**
照明設備 500ルクス 音響設備 場内トイレ(男/女/多目的トイレ) ロッカールーム(シャワー室付) 2部屋 貴賓室1部屋 医務室1部屋 審判控室1部屋

■**会場面積** 80m×120m ■**収容人数** 5,000人 ■**駐車台数** 駐車場160台・大型10台 ■**トイレ** 専用トイレ完備

No.6

トレーニングフィールド



■**特色**
400m×4コースの陸上競技用トラックを併設したフィールドは夜間の照明も完備。陸上競技をはじめ、さまざまな競技のフィジカルトレーニングやサッカー・ラグビー・アメリカンフットボール等、多目的に使えるフィールドです。

■**専用設備**
陸上競技場用トラック(400m×4コース) 照明設備 380ルクス ラグビーゴール設置可

Roofed Field

雨天練習場



■**特色**
雨天時も快適に利用できる、屋根付きの人工芝練習場。周囲をネットで囲んでいるため、風通しも良好。LED照明によって、夜間もピッチ全域を明るく照らし、利用者の安全を確保します。

■**会場面積**
68m×45m(人工芝ハーフサイズフィールド)

■**収容人数**
使用方法によって異なります。ご相談下さい。

All Weather Training Field

全天候型練習場



■**特色**
68m×105mの公式サイズのピッチを収容し、梁下有効高さは中央部22m、サイドライン上部8mの人工芝フィールド。サッカーのほか、ラグビーやアメフトなど多種多様なトレーニングも可能な全天候対応の練習場です。

観客席264席を完備しているほか、イベント時はピッチ内に最大4,000人が収容可能で、スポーツだけでなくコンサートやイベント、ドローン操縦など多目的に利用できます。全面が膜屋根に覆われ、雨・雪・風などの気象条件に左右されずご利用が可能です。



■**会場面積**
68m×105m(公式サイズピッチ)

■**天井高**
中央部22m・サイドライン上部8m

■**収容人数**
最大4,000名 観客席264席(2階席)

■**場内設備**
照明設備 トイレ(男/女/多目的) 授乳室 ミーティングルーム EV

Arena

アリーナ



■**特色**
フットサルやバスケットボール、バレーボール、バドミントンなど様々なスポーツが楽しめます。

■**対応スポーツコート**
バスケットコート1面 フットサルコート1面
バレーボールコート1面 バドミントンコート2面

■**会場面積**
32m×19m

■**貸出備品**
フットサル用ゴール[1対] バスケットボール用ゴール[2台(壁面取付)]
バレーボール用ネット[1セット] バドミントン用ネット[2セット]
卓球台[1台(得点ボード1台あり)]
バスケットボール・バレーボール用得点ボード[1台]



PROGRAM

Jヴィレッジでは、様々な目的・用途に応じたプログラムをご用意しております。東日本大震災後、休業を余儀なくされたJヴィレッジが復活したストーリーをお伝える「震災講話」や老若男女問わず体験できチームの結束を高め組織の一体感を醸成できる「ウォーキングサッカー」や「アイマスサッカー」などJヴィレッジならではのプログラムが数多くございます。ぜひJヴィレッジならではの価値を体感しませんか？

■Jヴィレッジの軌跡(館内視察・震災講話)

震災伝承施設第三分類に登録されているJヴィレッジの館内やピッチを、設立から震災を経て現在に至るまでの歩みを、写真にて展示している「J-VILLAGE STREET」や、震災から復活に至る軌跡を紹介する「震災講話」を通して、震災から得られた実情と教訓を伝える、館内案内ツアーを行っています。



■避難所運営プログラム(地域事業者連携)

東日本大震災の被災時に避難所運営を行った経験をもとにプログラムを実施いたします。震災発生時の避難所を舞台に、避難住民の立場で様々な問題に向き合い、避難所での共同生活に必要なルールを策定するワークショップを行います。



■寿司握り体験

Jヴィレッジの拘りのひとつである「食」。常盤ものを使用した、日本の伝統的食文化「寿司」の握り体験ができる「寿司握り体験」。インバウンド、子どもに対して大変人気のプログラムです。



■双葉ダルマ・赤べこ 絵付け体験

絵付け体験できる工芸品は、Jヴィレッジがある双葉郡を代表する「双葉ダルマ」や、全国的にも人気の「あかべこ」、会津を代表する縁起物「起き上がり小法師」など様々な工芸品をご用意しています。Jヴィレッジでより多くの皆様に福島を感じ、体験していただきながら、福島にきた思い出や大切な方へのプレゼントなど、世界に一つだけのオリジナル品を作ってみませんか？



文化体験

■味噌づくり体験:地域事業者連携

子供からご年配の方、加えて国籍を問わず誰でも楽しめるみそづくり教室。厚手のビニール袋を使用して、材料を混ぜ合わせるので、手が汚れないのが特長です。原料は国産大豆と、地元の糀屋・若松味噌醤油店が製造した米糀を使用。一級製造みそ技能士免許を持つ若松味噌醤油店店主の若松真哉氏が直接指導し、おいしいお味噌に仕上げます。



■甲冑・足軽着付け体験:地域事業者連携

Jヴィレッジから約50km離れた南相馬市には、「相馬野馬追」という1,000年以上も続いている祭りがあります。この祭りのために、昔から、一般家庭でも馬が飼われており、道路を馬が歩いていることも南相馬では日常の光景で、日々の人々の生活の中で「人と馬と一緒に生きる文化」が育まれてきました。

そのお祭りでも使われている武将甲冑・足軽甲冑の着付け体験をJヴィレッジできます。(南相馬観光協会から都度貸出となるためご希望に沿えないケースもございます)

甲冑は重さ15kg~20kgにもなる本格的な武将甲冑を身につけて、乱世を生きた戦国武将の気分を味わってください。



■アイマスサッカー

サッカーの聖地Jヴィレッジで、視覚を閉ざしてサッカーを行うプログラム。経験者、未経験者、老若男女問わずに参加ができます。プログラムの仕上げには実際にゲーム形式でお楽しみいただけます。わかりやすく丁寧な指示が必要となり、人を動かす力を学ぶことができます。



■ウォーキングサッカー

フットサルコート大のコートを利用して、老若男女誰でも簡単に楽しめるのがウォーキングサッカーです。サッカーの経験がある方もない方も、フラットに楽しむことができるニュースポーツです。チームワークを駆使して、走らずに、相手ゴールを目指します。レベルに合わせたローカルルールを取り入れる事で実施できるのがウォーキングサッカーの魅力です。



■SDGsを考えよう

Jヴィレッジは2022年11月1日にSDGs宣言を行い、【スポーツを通じた健康づくり】・【復興からつながる教育】・【資源の有効活用】などに取り組んでいます。これまで培ったノウハウを活かし、各団体様へフィードバックできるSDGs研修を開発しました。それぞれの団体が抱えるSDGsへの足掛かりとしてご活用ください。



■モルック体験

北欧フィンランド発祥で気軽にプレイできるアクティビティです。日本でも人気急上昇。老若男女が経験を問わずに楽しみながら、白熱できるスポーツとして競技人口を増やしています。ルールはとてもシンプルですが、頭脳戦・心理戦のような駆け引きも魅力の1つです。



BLUE GARDEN

ショップ「ブルーガーデン」

Jヴィレッジのショップ「BLUE GARDEN(ブルーガーデン)」では、浜通り地域をはじめ、県内各地から取り寄せた選りすぐりの産品や旬ごとの美味しいものなどを取り揃えております。

Jヴィレッジオリジナルグッズの販売もごございますので、お近くにお越しの際は、ぜひ買い求めください。

取扱商品(一例)



●勝たなきや生姜ねえ



●米粉サブレ



●Jヴィレッジ焼きショコラ



●Jヴィレッジタオルマフラー



●Jヴィレッジフルセック



●福島県産品



Hope Tourism

ホープツーリズム

福島「今」を見て、聞いて、考える

ホープツーリズムでは、被災地域でのフィールド学習に加え、様々な分野で復興に挑戦する方々との対話から福島の実況(光と影)と課題を理解します。Jヴィレッジを起点に様々なプログラムをご活用いただけます。

東日本大震災・原子力災害伝承館 双葉町

震災の記録と教訓と、復興に向けた姿を国や世代を超えて伝えるアーカイブ拠点施設。約24万点にも及ぶ収蔵資料を活用した展示や7面大型スクリーン映像、デジタルコンテンツ、語り部講話などを通して災害の経過を時系列で巡り、震災の記憶の風化防止のための情報を発信します。



震災遺構浪江町立請戸小学校 浪江町

倒壊を免れた校舎に刻まれた脅威と、全員避難することができた経験と教訓を後世に伝え、防災意識の向上を図るため、請戸地区のシンボルである請戸小学校を震災遺構として整備・保存し、2021年より一般公開しています。



とみおかアーカイブミュージアム 富岡町

富岡町の成り立ちと複合災害がもたらした地域の変化を伝える災害伝承施設。津波の被害を受けたパトカーの展示や関連資料など、400点以上が展示されています。3D映像と現実空間を組み合わせた「複合現実(MR)」では、夜ノ森の桜並木や、JR富岡駅など震災遺構を疑似体験することができます。



東京電力廃炉資料館 富岡町

東京電力の情報発信施設。映像やジオラマの展示により、原発事故当時の状況、事故の教訓や廃炉進捗状況などについて学ぶことができます。



とみおかワインドメーヌ 富岡町

震災被災地域の明るい未来を切り開く一つの力となるよう、復興モデルとすべく、富岡町でワインを核とした新たなまちづくりと、新しい農業への取り組みを行っています。ワイン葡萄園での苗植え、除草などのボランティア参加や視察が可能です。



特定廃棄物埋立情報館 リブルンふくしま 富岡町

特定廃棄物などの埋立処分について学べる体験型の情報館。埋立処分事業の概要、安全対策、進捗状況などについて学ぶことができます。



櫛葉遠隔技術開発センター (NARREC) 櫛葉町

東京電力ホールディングス福島第一原子力発電所(1F)廃炉推進のための遠隔操作器(ロボット等)開発実証施設です。研究管理棟と試験棟で構成され、遠隔技術に関する幅広い専門分野の研究者や技術者の研究開発の支援を行い世界的な遠隔技術開発の拠点を目指しています。



夜の森地区 富岡町

現在も震災の爪痕が残る富岡町夜の森地区。被災地を巡り、震災の被害状況や復興の歩み、地域の現状や新しい地域づくりへの課題などを体感できます。

